

# スポーツの殿堂 日光市体育館竣工

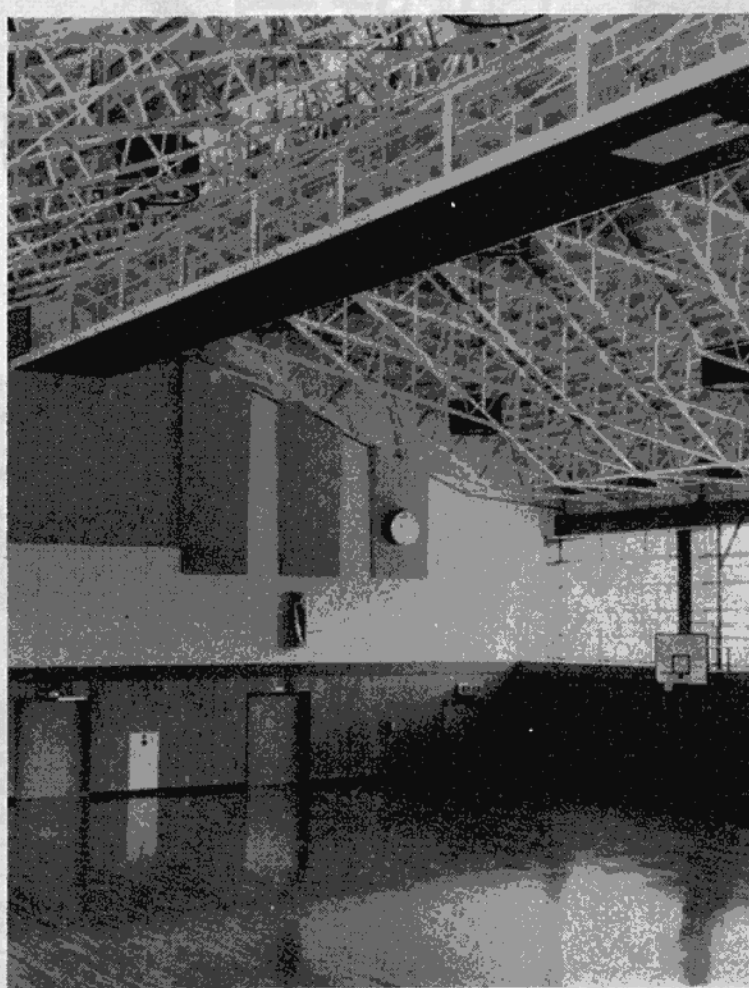
昨年の六月二十二日に着工し、三月三十一日に完成した「日光市体育館」の竣工式は、関係者二百人が出席して五月二十二日行われました。

体育館の正面玄関にはられた紅白のテープを、星野市長と榎本市議会議長、森島体育協会会長の三人がはさみを入れ、そのあと競技室で、竣工式が行われました。関係者のあいさつや祝辞、工事経過報告のあと、東照宮道場の少年剣士隊六十人が初練習を行い、盛んな拍手をうけました。

総工費二億三千五百六十万一千円を費やした体育館は、鉄筋コン



竣工式のテープカット



競技室

クリート造り一部鉄骨二階建てで、敷地面積三、七六八・九八平方メートル、建築面積一、八一七・七七平方メートル、延床面積は二、一三六・五一平方メートルです。

一階には、競技室、トレーニング室、事務室、更衣室、シャワー室、器具庫などがあり、二階は、四十八畳敷きの柔道室、体育指導室、会議室、放送室、倉庫などがあります。競技室は一、〇五六・五八平方メートルの大きさで、バスケットボールコートとバレーボールコートなら二面、バドミントンコートは三面とれます。

この体育館は、来年開かれる国体の「剣道競技」と今年八月十日に行われる「全国教職員剣道大会」の主会場として利用されるほか、市民の体力づくりとスポーツの振興に大いに活用されることになりました。

## 体育課が

### 体育館に移転

日光市体育館の竣工にともない市役所本庁にあった、教育委員会の体育課と国体事務局が、五月下旬体育館に移転しました。

## 直通電話は

### 四局の一一八七番

体育館の直通電話は、四局一一

八七番ですが、市役所（四局一一一番）にかけてもつながります。その場合の内線番号は、体育課が一六五番で国体事務局は一六六番です。

## 体育協会の

### 功労者を表彰

五月二十二日に行われた体育館の竣工式終了後、総合会館で開かれた祝賀会の席上で、日光市体育協会設立三十周年を記念して、次の方々に感謝状と表彰状が贈られました。これは、体育協会が発足した昭和二十二年から、運営と指導面に協力した人たちの功績をたたえたものです。（敬称略）

#### ◆感謝状

- ☆昭和二十二年発足当時
- ▽会長 星野仁十郎
- ▽副会長 森島春男
- ▽理事 小平恒治
- ▽理事 野口清

#### ☆戦後の剣道復興に寄与

#### ▽額賀大興

#### ◆表彰状

- ☆海外大会出場者（オリンピック）
- 世界選手権
- ▽入江淳夫
- ▽石幡忠雄
- ▽門馬信男
- ▽野部収
- ▽星野仁
- ▽小林二郎

表紙のごとば



## 縁結びの笹と 滝尾三本杉

運だめしの鳥居をくぐると正面に立派な朱塗りの楼門がある。滝尾神社は「女体中宮」と呼ばれる女神「田心姫命」がご祭神である。社殿は楼門のほか、拝殿、本殿、唐門などで、いずれも大改修されたばかりで、目がさめるように美しい。拝殿と本殿の間、左右一對の石柵があり、神竹が植えられている。俗に「縁結びの笹」と呼ばれていて、その篠竹の葉を、男女が片手の親指と子指だけで結ぶと、縁があると思われている。このさ、やかな信仰は、現在も生きていて、どの葉もみな結ばれている。

その近くには「礼拝石」とか「鏡石」と呼ばれる、直径一メートルの平たい石があったという。強飯式が、ここで行われていた頃、大盛の飯を強いられて気絶した人を、この石の上に寝かせておくと、たちまち蘇生したというので、「お助石」とも呼んだという